

1

長さ6の線分BCを1:5に内分する点Dをとり、Dを通りBCに直交する直線上に点Aを $AD=2\sqrt{6}$ となるようにとる。

このとき、 $AB=\boxed{\text{ア}}$ 、 $AC=\boxed{\text{イ}}$ であるから、 $\triangle ABC$ の内接円の半径は

$\frac{\boxed{\text{ウ}}\sqrt{\boxed{\text{エ}}}}{\boxed{\text{オ}}}$ である。

内接円が辺BC, ACに接する点をE, Fとすると、 $CE=CF=\boxed{\text{カ}}$ であるから、内

心Oと頂点Cとの距離は $CO=\frac{\boxed{\text{キ}}\sqrt{\boxed{\text{クケ}}}}{\boxed{\text{コ}}}$ である。

$\triangle CEF$ の内心と $\triangle ABC$ の内心の間の距離は $\frac{\boxed{\text{サ}}\sqrt{\boxed{\text{シ}}}}{\boxed{\text{ス}}}$ である。

2

$a$ を正の実数とする。2つの放物線 $y=\frac{1}{2}x^2-3a$ 、 $y=-\frac{1}{2}x^2+2ax-a^3-a^2$ が異なる2点で交わり、2つの放物線によって囲まれる部分の面積を $S(a)$ とする。

- (1)  $a$ の値の範囲を求めよ。
- (2)  $S(a)$ を $a$ を用いて表せ。
- (3)  $S(a)$ の最大値とそのときの $a$ の値を求めよ。

3

$a, b, c$ は実数とし、 $a < b$ とする。平面上の相異なる3点 $A(a, a^2)$ 、 $B(b, b^2)$ 、 $C(c, c^2)$ が、辺ABを斜辺とする直角三角形を作っているとする。

- (1)  $a$ を $b, c$ を用いて表せ。
- (2)  $b-a \geq 2$ が成り立つことを示せ。
- (3) 斜辺ABの長さの最小値と、そのときのA, B, Cの座標をそれぞれ求めよ。